



「次世代につなぐ家づくり」ネットワーク 福島県全域

[グループの特徴とメッセージ]

●この家のテーマは『変化と自由』です。

- ①命が生まれ、成長し老いていく、バラバラになった家族がいつか共に暮らせる、そんな家族の変化に対応できること。
- ②生活者のさまざまな生活の仕方に自由に対応できること。

●設計、工務店や地元の大工などの工事関係、木材の供給と製材、弁護士、司法書士、金融機関、保険関係など、住宅に関わる様々な業種による広範囲の連携によって、震災や原発事故によるさまざまな問題を抱えた方々が、『充実した生活を送ることができる家づくり』の手助けを行います。

[地域型復興住宅のイメージと特徴]

自由な平面

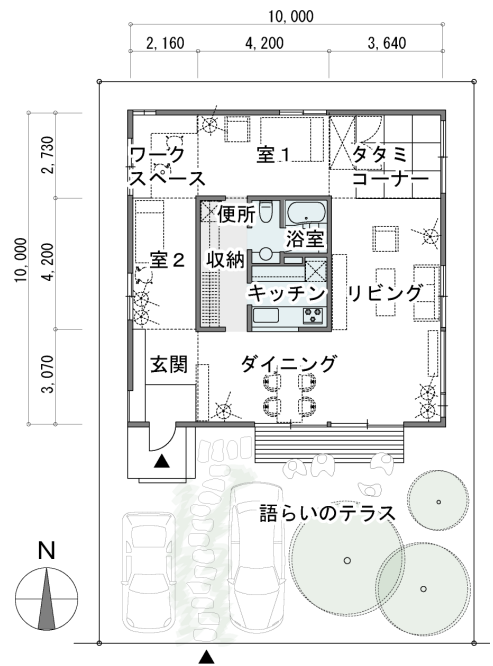
- ワンルーム空間の中央付近にコア（水回り+収納+廊下）を置くと、周囲にフリースペースができます。
- この入れ子状の平面は、周辺の環境や家族構成、ライフスタイルにあわせたフレキシブルな生活を可能にします。
- 家具、カーテン、建具、壁というように仕切り方でプライバシーの高い空間もつくれ、将来にわたって多様な家族の変化に応じていきます。

機能性

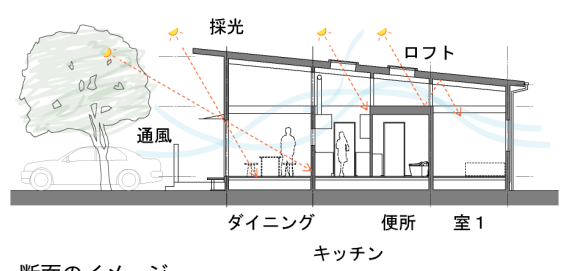
- キッチン、浴室、便所などの水回りをまとめ、さらに収納と廊下をコンパクトに集約したコアがあることで、廊下のない機能的で合理的な住宅を実現。

拡張性

- 高い天井はあらゆる場所がロフトとして増床可能。将来に備えたゆとりスペースとして、収納・書斎・寝床として利用できる拡張性を備えています。



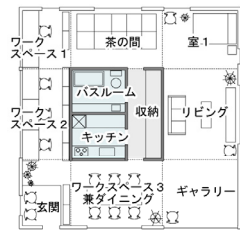
平面のイメージ



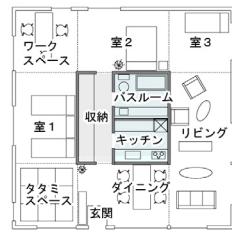
断面のイメージ



土間タイプ
鉢植えやペットの飼育、日曜大工や自転車、薪ストーブなどの趣味の場所として、あるいは井戸端会議に使える大きな土間を設けています。



SOHO・アトリエタイプ
自宅で仕事をする人のための住宅。オフィスのようなスペースと打合せや待合人のための場所も確保。生活空間との兼用もできます。



個室充実タイプ
コアを中央に配置すると周囲に同じサイズのコアが生まれます。それぞれのスペースが小さくならず個室のレイアウトも自由自在です。

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	福島県泉字清水内1	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計46社(原木供給/3社、製材/3社、建材流通/6社、プレカット/3社、設計/4社、施工/11社、その他/16社)	価格帯	1,500万円
代表者名	佐藤勝也(佐藤工業株式会社 代表取締役社長)	価格の基準面積	100㎡
主な受賞歴等	・「ふくしまの家」復興住宅供給システムプロポーザル ：二次審査8団体選出	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費
連絡窓口	担当：松本光正 [メール] m-matsumoto@sato-kogyo.co.jp [電話] 024-557-1166 [FAX] 024-558-8967	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	http://www.sato-kogyo.co.jp/		